

## 首都直下地震帰宅困難者等対策連絡調整会議（第2回）

### 議事概要

日 時：平成25年6月14日（金） 10:00～11:30

場 所：中央合同庁舎第5号館3階 内閣府防災A会議室

#### 議事の概要：

○各構成員等から取組事例と課題の報告がなされた。

内閣府、東京都、文部科学省、川崎市、さいたま市、東京商工会議所、東日本旅客鉄道(株)、(一社)日本フランチャイズチェーン協会、(株)損害保険ジャパン

○今後の主要課題の一つである一時滞在施設の確保に関するワーキンググループの設置について説明が行われた。

○構成員間での主な議論は以下のとおり。

- 一時滞在施設の備蓄に関する補助金の対象人数の下限に関する問合せがあったが、これについては特段の規定はない。
- 複数のテナントが入居する民間ビルでは、一時滞在施設の確保のための調整が難しい。
- 一時滞在施設の利用者が施設を破損した場合の補修費用の負担について問合せがあったが、これについては、例えば、保険を利用することも考えられる。
- 各自治体が国の施設を一時滞在施設として指定するための調整が円滑に進むよう、国の各施設の管理者に対し十分に周知することが必要である。
- 災害時要援護者の搬送マニュアルの作成及び訓練の実施について問合せがあったが、これについては年度内に実施できるよう、今後調整を行う予定である。

(以上)